

2019年度
第12回

あおもり産木造住宅 コンテスト 作品集



最優秀賞 大工舎「私の家」

優秀賞 (有)大坊建設「人が集う家」

新築賞 (株)大山建工「西白山台の家—現代を伝統で作る家—」

審査員特別賞 (有)キーポイントホーム「白神の森と共に暮らす家」

リフォーム賞 渡部環境設計事務所「地域に開かれたエントランスホール」

あおもり産木造住宅コンテスト実行委員会

最優秀賞 大工舎が受賞

優秀賞は大坊建設 新築賞は大山建工

第12回あおもり産木造住宅コンテストの表彰式が令和2年1月30日、県庁で開かれた。応募作品『私の家』で県知事賞（最優秀賞）に輝いた大工舎（階上町）の平戸憲行代表に対し、三村申吾知事が知事賞の県産のスギとヒバでつくられた楯を贈呈した。また、最優秀賞の表彰状を、コンテスト主催者であるあおもり産木造住宅コンテスト実行委員会の駒井修一会長が手渡した。

優秀賞は(尙大坊建設(田子町))



表彰状を手に(前列左から)渡部氏、大山代表取締役、平戸代表(記念品の楯)、大坊代表取締役、阿保代表取締役

が受賞した。また、八戸市のはつちで開催された県産材フェア『森のめぐみ展』及び青森市の青森産業会館で開催された大農林水産祭において、コンテスト応募作品パネルを展示し、来場者に「任んでみたい家」へ投票してもらい、新築部門及びリフォーム部門それぞれにおいて投票数が最も多かった作品に授与される「新築賞」と「リフォーム賞」は、新築賞は(尙大山建工(八戸市))が、「リフォーム賞」は渡部環境設計事務所(十和田市)がそれぞれ受賞した。また審査員特別賞には(尙キーポイントホーム(弘前市))が選ばれた。

コンテストの対象となる住宅は、「新築部門」については青森県産材認証推進協議会が認証する県産材を概ね0.1㎡/㎡以上使用した新築の一戸建てで、募集に対し9作品、また「リフォーム部門」には3作品の応募があった。審査に当たった県建築士会会長の川島芳正審査委員長が、「審査委員による応募作品の書類審査を行い、上位作品について外観および内観の現地審査をし、最優秀賞1作品、優秀賞1作品を選定した。また、一般投票により新築賞とリフォーム賞を選定したほか、審査員及び一般投票でも評価の高かった作品に対し、審査員特別賞1作品を選定した」と審査経過を報告した。

三村知事はあいさつで、「青森県



三村知事から県知事賞記念品の県産のスギ・ヒバ製の楯を受け取る平戸代表(左)

譲れないこだわりがあります。それを基本とし、その上にお客様の要望を反映させた家づくりを展開していきます」と意気込みを語った。

優秀賞受賞の(尙大坊建設の『人が集う家』を設計した瀬野和弘氏(瀬野和弘十設計アトリエ、東京都)は、「今回、ご縁あつて大坊建設の住宅を設計させていただきました。田子町という小さな町で、山から伐り出した原木を乾燥させ、大工が加工して建てるという地産地消の家づくりをきちんと地元工務店が実践していることを心強く思いました。こういう形で各地で県産材活用の輪が広がっていくけば、国産材がもっと元気になるはず」と述べた。

一方、新築賞を受賞した(尙大山建工の大山慎司代表取締役は、「受賞致しました現場の棟梁を努めた大工はまだ26歳の若手です。東京など県外の現場で寝泊まりしながら先輩のもとで修業を重ねてきました。若手大工を育成すること、植樹して木を育てること、それらがひいては県産材の需要拡大に繋がりますので、継続していきます」と語った。

の山々には良い木が豊かに育っています。その木を活用した地産地消の家づくりが、新築だけでなく、リフォームにも広がることを願っております。既存住宅の建て替えや、土地を求めて新築となるとまとまった予算が必要となるのに対し、リフォームならコストを抑えられ、古くなつた一部屋だけでも断熱性を向上させて暖かくなれば、それまで寒がっていたお孫さんが遊びにくるようになります。今後とも需要増が期待されるリフォームにも県産材の利用拡大を積極的に図っていきます」と述べた。

最後に駒井会長が、「あおもり産木造住宅コンテストも12回目を迎えました。これまで応募いただいた住宅は150軒を数えました。県産材住宅を通じて暮らしとともに、青森県がより豊かになるような内容で今後もコンテストを続けて参りたい」と締め括った。

私 の 家



床はもちろん、床下地の板、収納棚も無垢材を使用

ご夫婦の希望はシンプルな家でした。三沢の米軍基地近郊の何気ないアメリカンハウスのような、シンプルで機能的で飽きが来ない。共にサーファーというのも理由のひとつだと納得していました。いくつかのホーム会社をめぐり、最終的に選んで頂いた理由が、家という点では一緒だが他とは全然違う感じ、ということだそうです。

我々の家作りでどうしても譲れないところ——大工の腕が試される手刻みによる構造美。天然素材の漆喰での左官塗り壁。床はもちろん、床下地の板、収納棚全て無垢材。合板、集成材不使用で通す。土台や腐りやすい箇所は栗材を使用。木材は三八近隣の山のものを経営屋さんから直接丸太で買う。

N様邸では門扉にポスト、表札、ドアフォンを取り付け、また玄関までのアプローチに跳び丸太を埋めました。粟でできたウッドデッキから玄関ドアを開けると、ご夫婦の希望のサーフボードとドライスーツが収納されているクローゼットが見えます。

いい波の日はそこから普通に海に行っているようです。



栗を使用したウッドデッキ



講評

この作品は、シンプル且つ機能的なコンパクトハウスとなっています。

内装では柱に5寸角の、梁には1尺6寸等のスギを用い、金物に頼らない伝統工法による架構とし、柱や梁を大胆にあらわしで使用することで、インテリアとしての機能も有しています。

また、床材はアカマツとスギ、天井はスギ、壁は漆喰仕上げとするなど、安全安心で快適な生活空間となるようまとめられています。外壁にもスギを使用する



梁が現わしになっている開放的な寝室

など、県産スギをふんだんに使用している一方、ウッドデッキや敷地境界の板塀には不朽性の高いクリを使用するなど、適材適所での木材利用が見てとれます。

内壁の漆喰塗りや板塀塗装には、施主も参加するなど、施主参加型の住宅づくりに取り組んでいる点も評価できます。

家族構成に合わせた住宅づくりや木材の利用量・利用方法等が県産材住宅のスタンダード性に適合する点が評価され、最優秀賞に選出されました。(川島委員長



- 建築場所／八戸市
- 県産材使用量／24㎡
- 県産材使用率／92.3%

- 設計・施工者(応募者)／大工舎
- 住所／三戸郡階上町大字道仏字泉田窪21-2
- TEL.0178-87-3547 FAX.0178-87-3547

- 木材仕入先／川口製材所
- TEL.0194-65-4981

人が集う家



天板の厚さが12cmもあるテーブルが存在感を見せる36帖のリビング



壁面のタイルが明かりを反射するクローゼット。天井の木が清々しい

講評 この作品は、内外装とも上手に木材を使用しているバランスの良い住宅となっています。

内装では、柱や床、天井にはスギを、勾配天井にはカラマツの梁を使用し、リビングは間仕切りのない一体空間としていることで、どこからでも木の温もりや存在感を感じられるつくりとなっています。

また、外壁にはガルバリウム鋼板と杉板をバランス良く使用しており、遠くからでも目を引くコントラストとなっています。

昔ながらの職人の技術と現代の技術が調和している点が評価され、優秀賞に選出されました。

(川島委員長)



友だちを呼んでデッキテラスでバーベキューを楽しむ



外壁のスギ板と、ガルバリウム鋼板を組み合わせた外観。お施主様が要望した「ハイセンス」な設計に、東京の建築家が応えた。その図面を青森県産材で「形」にしたのが地元工務店。中央と地元の「合作」と言えます。

薪ストーブが出迎えてくれる玄関土間。そこから見渡せる、ワンルームになったダイニング、リビングは合せて36帖もの大空間。お施主様が、ハイセンスと、もう一つ要望したのがこのダイナミックな居住空間でした。

広いスペースを引き締めるポイ

ントとして、勾配天井にカラマツの現わしの登り梁を見せています。天井板はスギ。床もスギ。太い梁を受ける柱も太い6寸角のスギです。内壁を漆喰塗りの真壁にして柱を見せ、大空間に木肌の色合いを程よく融け込ませました。

天板の厚さが12cmもある無垢材のテーブルがお施主様のお気に入り。大工の手作りのイッピンです。どっしりとした重さといい、叩いてみた音といい、本物の木ならではの存在感。「わが家のシンボルです」とご満悦です。 (関連64ページ)



- 建築場所／田子町
- 県産材使用量／32.33㎡
- 県産材使用率／90.20%

- 施工者(応募者)／(有)大坊建設
- 住所／三戸郡田子町大字田子字下田子69-4
- TEL.0179-32-3580 FAX.0179-32-3582

- 設計者／瀬野和広+設計アトリエ
- 住所／中野区大和町1-67-6 MT COURT 606
- TEL.03-3310-4156

- 木材調達先／(有)大坊建設
- TEL.0179-32-3580

西白山台の家

現代を伝統で作る家



木組みを生かした空間が迎えるダイナミックなリビング

現代的なデザインを主眼に、ベットと暮らす家を、というのがこの家への要望だった。辺りは閑静な住宅地に囲まれ、高台にあるため前面道路の傾斜が特徴的だった。そこで道路の傾斜に合わせて大屋根と、アプローチの勾配に合わせて車庫の屋根を造形化することで、この地ならではのクオリティを外観に付与した。またアプローチには中庭を設けて自然と触れ合い、玄関は開口を通して中庭の緑を取り込む。建築全て

に県産材を使い、外観上も木のもつ柔らかさを積極的に意匠に生かした。

リビングに入るとダイナミックな空間が展開し、架構に用いた赤松の登り梁をはじめ、木組みを生かした空間が迎える。無垢のフローアーや杉柱の手触り、階段の赤松の足触りは木の家ならではの感触で、自然と共に生きる建築の創出に努めた。階段下のベット部屋は、家族と常に触れ合う暮らしの形にした。



家の中にいながらにして自然と触れ合える中庭



玄関の土間にも伝統的な大工技術が生かされている

こうした大空間が可能なのも、日本の伝統的な大工技術によるもので、求められた現代性を、今に伝わる日本の伝統技術で構築している。長材や太い材料を使った木組みの家でも十分に現代性を宿し、木はその使い方次第で多くの可能性を秘めている。この建築の棟梁は若い大工が努め、経験豊富な大工と共に仕事をすることで、技術の伝承を図ることに寄与した。

講評

この作品は、周辺の景観と調和した外観を有し、内部では細部にこだわり県産材を使用した和モダン住宅となっています。

内観では、登り梁や床材にはアカマツを、柱にはスギを使用、壁の大半をじゅらく壁とし、板目と柂目を場所ごとにわけて使用していることにより、趣ある雰囲気の手まじりとなっています。

また、外観では軒の出により季節に対応した採光となるよう配慮され、一部木材を使用するなどして周辺の景観との調和も配慮されています。

以上の点が一般市民から評価され、新築賞に選出されました。

(川島委員長)



- 建築場所／八戸市
- 県産材使用量／50.4㎡
- 県産材使用率／91.63%

- 施工者／株大山建工
住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1
TEL.0178-21-3055 FAX.0178-21-3033

- 設計者／暮らし十職一級建築士事務所 前田伸治
住所／埼玉県北本市石戸4-181
TEL.048-592-6662

- 木材調達先／(有)山内製材所
TEL.0178-56-2746

白神の森と共に 暮らす家



平内産ホタテの貝殻を使った漆喰で塗られたリビングの壁

岩木山の西部、白神の森へとつづく緑豊かな土地に建てられた住まい。背景の森と違和感なく馴染んでいる木目調の外壁が地域の周辺環境に配慮した外観となっています。
冬の豪雪にも耐え、長持ちする「長期優良住宅」。断熱・気密などの基本性能にこだわり、室内の木づかいと平内

産ホタテ貝殻を使った漆喰との相乗効果で、上質な空気と温度ムラのない快適で健康に暮らせる家。
入居後、人も、ペットも健康になったのは、あおもりの恵みのおかげかもしれませんが、山も、地域も、家も豊かな環境を保つことで、そこに暮らす人が健康で長生き出来る。



座卓の下は足が伸ばせる掘りごたつ式



天井のコーナーにさりげなく梁を見せる

講評

この作品は、外部及び内部にメンテナンス等を意識して県産材をバランス良く配置した住宅となっています。
また、内壁にはホタテの貝殻入り漆喰を使用するほか、長期優良住宅にもなっており、環境や健康にも配慮しています。
以上の点が評価され、審査員特別賞に選出されました。

(川島委員長)



- 建築場所／弘前市
- 県産材使用量／14.41㎡
- 県産材使用率／46.63%

- 設計・施工者(応募者)／(有)キーポイントホーム
住所／弘前市泉野3丁目11-11
TEL.0172-88-7705 FAX.0172-88-7706
- 木材調達先／青森県森林組合連合会
TEL.017-723-2657

地域に開かれたエントランスホール



柱や梁など既存の木材を活かしつつ今の生活に合った間取りに変更した

築38年の木造住宅をリフォームした建築家の自邸になります。製材業を営んでいた建主が、柱や梁、天井材など目に見える木材にこだわりを持って造った既存住宅を、木材の良さを活かしつつ、今の生活に合った間取りへと変更しました。

仕事部屋の一角に25㎡ほどの大きな

エントランスホールをつくりました。ここは雨や雪の日にも土足で上がり、地域の方々が集える縁側のようなコミュニケーション空間です。

床には県産材の杉を相じゃくり加工し、杉の持つ赤みと黄色みの部分の表情の違いを活かすよう乱尺貼りしました。また、土足の空間なので、使った



床には県産材を相じゃくり加工し、杉の赤みと黄色みの表情の違いを活かすよう乱尺貼りした

びに木材が自然と風化していき、足場板のようなグレーへと表情を変えていく様子も楽しみの一つです。

壁には石灰を主成分とした自然塗料を塗ることで呼吸する壁としました。壁を白色にすることで、真壁となっているケヤキの柱や梁など木材の表情が際立ちます。

講評

この住宅は、シンプルなりフォームでありながらも、使い勝手や雰囲気の良い決め手となり、一般投票の結果、「明るく旅館のエントランスみtainな雰囲気が良い」、「木の温もりが感じられるようになった」、「住みやすそう」といった意見が多く、リフォーム賞に選出されました。

(川島委員長)



- 建築場所／十和田市
- 県産材使用量／0.42㎡
- 県産材使用率／23.07%

- 設計者(応募者)／渡部環境設計事務所
住所／十和田市東一番町3-22
TEL.FAX.0176-51-5154
- 施工者／(株)今泉工務店
十和田市大字米田字向久保6-52
TEL.0176-28-3064
- 木材調達先／(株)わかもと
TEL.0176-28-2244

新築部門

作品 自然のチカラで暮らす家



自然のチカラを利用して、ランニングコストをかけた家を目指しました。冷気や熱気が入り込みやすい窓は、真空トリプルサッシで遮断。冬の天気がいい日

■建築場所／青森市
■県産材使用量／27.6㎡ ■県産材使用率／77.74%
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住
住所／青森市松原1丁目16-25 青森県森林組合館2F・3F
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

は、窓からお日さまが入り、夏は窓を開けると風通しの良い窓の配置としました。

冬の朝に薪ストーブを焚くと、お昼には熾火にして過ごせるほど家全体を暖めることができます。

屋根には9kW太陽光パネルを設置。雪のない季節は家の電気を全てまかない、余剰分は売電しています。太陽エネルギーと木質エネルギーの暮らしです。

土台・柱・梁には県産材を使用。床は30mmのスギ板で、1年中裸足で過ごしています。

作品 薪ストーブの平屋



りんご農家さんの住宅です。泥汚れがついたり、雨に濡れたりするの

で、汚れてもいように内玄関を設け、小ぶりの作業道具や長靴などのグッズを置きます。

玄関を入ると薪ストーブがお出迎え。リビングと薪ストーブを家の中心に構え、個室はリビングの両脇に配置。家族それぞれのプライベートを確保しました。

土台はヒバ、柱はスギ、梁はアカマツと全て県産材。床は15mmのスギ

板。程よいやわらかな足触りのため、疲れた足にも優しい。壁はホタテ貝殻粉入りの漆喰、天井は土佐和紙貼り自然素材で仕上げられています。薪にはりんごの枝や古木を利用、カーボンニュートラルを実践。
(詳細56ページ)

■建築場所／弘前市 ■県産材使用量／25.36㎡ ■県産材使用率／80.5%
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住
住所／青森市松原1丁目16-25 青森県森林組合館2F・3F
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

作品 バリアフリーと愛犬の暮らし



おばあちゃんの車いす生活を少しでも楽にし、愛犬とともに暮らせるコンパクトな家をご希望でした。1人でトイレに行けるように寝室の隣に設置。車いすは方向転換が多いので床材はナラを採用。車いすの重みでもへこみにくい堅木です。
土台はヒバ、柱はス

■建築場所／五所川原市
■県産材使用量／23.3㎡ ■県産材使用率／81.75%
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住
住所／青森市松原1丁目16-25 青森県森林組合館2F・3F
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777



作品 心 やすらぐ住まい

ギ、梁はアカマツと全て県産材。床には30mmのスギ板を張り、車いすや愛犬の爪のキズが付いても補修できる厚さです。

外出は基本的に介助者が付くので、介助しやすいよう玄関との段差を低く設定。車までの通路には手すりを設けたスロープを設置しました。

お施主様の要望は、動きやすく突起物の少ない、住みやすくて心やすらぐ、居心地の良い住まい。比較的静かで、冬は寒く雪も多い地域のため、窓や天窓から太陽光をふんだんに取り入れ、自然の風を感じる事ができる住まい造りとした。

べた基礎の土間コンクリートにより、強度と湿度管理、内部換気を実現。自然の空気対流により夏涼しく冬暖かい住まいとなっている。

室内の壁は、自然素材で抗アレルギー抑制機能のある壁紙を使用し、床材は天然床材に硬質塗料でキズに強く使いやすい。

低炭素型住宅と、日本古来伝統の在来工法を用い、各部材を大きくすることで強度にも考慮した。

■建築場所／十和田市
 ■県産材使用量／21.55㎡ ■県産材使用率／64.32%
 ■施工者(応募者)／(株)山口製材所 住所／三戸郡南部町大字剣吉字大坊6-20
 TEL.0178-75-0065 FAX.0178-75-0019
 ■設計者／アーキ設計工房 一級建築設計事務所 住所／三戸郡南部町大字上久井字中町17-3
 TEL.0178-76-3935

作品 木が力える家



お施主様の要望は、無意識に深呼吸がしなくなる健康で温もりある空間。建物内は

「県産杉」「赤松」「青ヒバ」「桐」の木使いが生活に寄り添うように設計されている。

何十年も、木と対話してきた目利きのベテラン職人が丸太から買い付けてきた逸品。それらをバイオ乾燥機で水分含有率13%になるまで3週間じっくり低温乾燥させます。木の香りを残しつつ、柔らかい黄金色の木材に仕上がります。

漆喰壁は、光触媒の作用で半永久的にクリーンな空間を作り続けます。

黒を基調としたシャープな印象の外観。玄関扉を開けた瞬間、有機質な自然の木のいい香りに包まれる。

■建築場所／八戸市
 ■県産材使用量／27.99㎡ ■県産材使用率／41.77%
 ■施工者(応募者)／(有)久保工務店
 住所／三戸郡南部町大字杉沢字木戸口18-1
 TEL.0178-84-3797 FAX.0178-84-3812
 ■設計者／佐々木測量設計事務所
 住所／三戸郡階上町大字道仏字耳ヶ沢6-370
 TEL.0178-88-5334

リフォーム部門

作品 木をじんわり感じる家

元々は商店を営んでいたお宅。1階南側の陽のあたる部分を、サ



■建築場所／十和田市
 ■県産材使用量／2.28㎡ ■県産材使用率／38.7%
 ■施工者(応募者)／南岩木建設 住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1
 TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259
 ■設計者／いわ木の家設計事務所 住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1
 TEL.0176-27-2906

ンルームと寝室に、2階部分は屋根形状を変え、多目的スペースに造り変えました。
 南面には軒の深い下屋を設け、8寸のスギの桁を6寸角のクリの柱が支えており、頑丈で安心感があります。
 夏は室内への直射日光を遮り涼しく、冬は陽射しが入り暖かく、雨や雪をしのげるので、外壁も傷みにくく、雪国には適した造りとなっています。
 商店の面影はなくなりましたが、木の良さがじんわりと感じられる家へと生まれ変わりました。
 (詳細20ページ)

作品

次の世代へ 受け継ぐ住宅



お客様より、先祖から受け継いだ家を大切にしたいので、母屋は出来るだけ原型を残しながら、次の世代が受け継ぐために断熱と地震対策と利便性向上を頼まれました。

■建築場所／五戸町
 ■県産材使用量／2.07㎡ ■県産材使用率／67.2%
 ■施工者／株式会社建工 住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1
 TEL.0178-21-3055 FAX.0178-21-3033
 ■設計者／株式会社建工一級建築士事務所 住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1
 TEL.0178-21-3055

また、築80年の母屋と築40年になる増築部のバランスがとれた改築と、先祖が植えた杉の木を使って欲しいとの要望を受け工事に着手した。

全体の意匠を整える上で、増築部2階の一部を増築し、その屋根を「大屋根の切妻」にして起くり(上方に向かって凸型にふくらんでいる曲線)を付け、柔らかな印象とした。壁全体は母屋同様漆喰仕上げ、軒天井と腰板を県産杉板を使い外部の意匠を整えた。
 内部は、腰板や天井板に県産の杉と栗の板を使用した。また構造の一部の手持ちの杉木から引いた柱・梁材を用い意匠としても魅せる様にして木をふんだんに使用した。断熱・耐震改修を含め使い勝手や意匠の良い、お客様にも満足の改築工事となった。

青森県産材を使うことでのメリット

- メリット1** 二酸化炭素の排出を減らす
 海外や県外からの輸送に比べ、運搬距離を大幅に短縮でき、木材を運ぶ船やトラックが運搬の際に排出する二酸化炭素を軽減できます。
- メリット2** 木を使うことで、森林が守られ育てられる
 森林は、その土壌が雨水を吸収することで、洪水や土砂崩れなどの災害を防いでいます。また雨水を浄化し、海を豊かにするなどの重要な役割を持っています。成熟期に入った木は伐採して利用し、また新しい木を植えて、森林のバランスを整えることで、地域の森林を守り、育てていくことができます。
- メリット3** 地域の木材産業の活性化につながる
 地域で育った木を使って家を建てることで、青森県の気候・風土に合った快適な家づくりができます。また森林を守り、育てていくことや、木材の生産・加工、住宅建築など、地域の木材産業の育成や発展につながります。

県産材のことなら県木協

青森県木材協同組合

青森市大字高田字川瀬104-1

TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

	会社名称	所在地	TEL	FAX
東青地区	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館3丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
	福士木材(株)	〒030-0901 青森市港町3丁目11-21	017-741-6438	017-741-6439
	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
	(株)盛興業社製材所	〒030-0852 青森市大字大野字前田63-2	017-739-6267	017-739-6257
	工藤秀製材所	〒030-1273 青森市大字左堰字大科4	017-754-3552	017-754-3552
	(有)前田林業	〒030-1305 東郡外ヶ浜町字蟹田小国品吉95	0174-22-2350	0174-22-3313
西北五地区	(株)生松製材所	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字生松108-1	0173-22-4045	0173-22-2583
	(株)成田林業土木	〒037-0302 北郡中泊町大字薄市字沖原115-101	0173-58-2842	0173-58-3017
	(有)今泉製材所	〒037-0301 北郡中泊町大字今泉字神山51	0173-58-2493	0173-58-2030
	長利木材(株)	〒037-0305 北郡中泊町大字中里字紅葉坂15-4	0173-57-2225	0173-57-3265
	(有)浜田製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-108	0173-62-2145	0173-62-3870
	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川1257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
	中島製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-82	0173-62-2169	0173-62-2172
	(有)藤田製材所	〒038-2806 つがる市木造越水長谷川54-5	0173-26-2051	0173-26-4380
	アジモク	〒038-2761 西郡鯉ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野114-6	0173-72-3242	0173-72-5757
	(株)熊谷木材	〒038-2207 西郡深浦町大字黒崎字小浜184-1	0173-78-2434	0173-78-2435
梶浦製材・チップ工場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-74	0173-52-3683	0173-52-2549	
	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
中弘南黒地区	日東産業(株)	〒038-1144 南郡田舎館村大字前田屋敷字村元110	0172-58-2855	0172-58-2854
下北地区	工藤林業(株)	〒039-5201 むつ市川内町家の辺100-53	0175-42-5227	0175-42-5077
	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926
	(有)村口産業	〒039-4502 下北郡風間浦村大字易国間字大川目6-7	0175-35-2147	0175-35-2191
	(有)川崎造材	〒039-4401 むつ市大畑町湯坂下37-7	0175-34-2182	0175-34-5688
十和田 上北地区	十和田燐寸軸木(株)	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字平窪78-1	0176-28-2551	0176-28-2560
	(株)奥村木材	〒034-0001 十和田市大字三本木字佐井幅172-6	0176-23-6128	0176-23-6129
	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
	(有)山内製材所	〒039-2129 上北郡おいらせ町中平下長根山1-824	0178-56-2746	0178-56-4622
	青森木材防腐(株)	〒039-2805 上北郡七戸町字原久保95-37	0176-62-6464	0176-62-6465
	加賀木材工業(株)	〒039-2701 上北郡七戸町字中野50	0176-68-2033	0176-68-4539
	(有)エーリン	〒039-3124 上北郡野辺地町字白岩37-25	0175-64-2332	0178-62-5151
三八 八戸地区	南部木材(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-5	0178-21-2310	0178-21-2317
	新北菱林産(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字青森谷地3	0178-29-2531	0178-29-2500
	八戸チップ工業(株)	〒039-1108 八戸市大字上野字堀端21-1	0178-27-3074	0178-27-1433
	マツハシ林産(株)	〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字野々上34	0179-32-2367	0179-32-3419
	(株)山口製材所	〒039-0613 三戸郡南部町大字剣吉字大坊6-20	0178-75-0065	0178-75-0019
	山王林産(有)	〒039-0113 三戸郡三戸町大字目時字中野107	0179-22-2040	0179-22-2878
	(株)林材センター	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-5	0178-32-0240	0178-32-0266
	(株)曾我産業	〒031-0114 八戸市南郷区中野字丑木沢41-7	0178-82-2347	0178-82-2361
	(株)丸勝木材	〒031-0804 八戸市青葉二丁目12-14	0178-43-4007	0178-47-9699

信頼の JAS 木材製品

青森県製材JAS認定工場

認定番号	認定工場名	所在地	TEL	FAX
JLIRA				
B-10-01	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
B-10-02	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
B-10-06	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
B-10-07	上北森林組合	〒034-0301 十和田市奥瀬字生内268-1	0176-72-3111	0176-72-3114
B-10-12	三八地方森林組合	〒039-1528 三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003	0178-61-8639
B-10-13	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
B-10-14	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
B-10-15	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
B-10-17	東通村森林組合	〒039-4222 下北郡東通村砂子又字沢内9-35	0175-48-2882	0175-48-2884
B-10-18	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926

製材等JAS第三者検査機関あおもり

〈青森県連絡先〉青森県木材協同組合

〒030-0151 青森市大字高田字川瀬 104-1
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

あおり産木材地産地消ガイドブック[×]
地元の山の木で建てた
青森県産材の家
ふるさとの木を生かし 山を守る

2020年3月20日 初版第1刷発行

〈発行所〉
青森県木材利用推進協議会(青森県木材協同組合内)
〒030-0151 青森市大字高田字川瀬104-1 TEL.017-739-8761

●
〈編集〉
木の家に暮らす会ネットワーク
三上昇

●
〈デザイン・印刷〉
有限会社 リピート

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

あおもり産木材地産地消ガイドブック[×]
地元の山の木で建てた
青森県産材の家



ふるさとの木を生かし 山を守る

青森県木材利用推進協議会